

かしこくなかよく たくましく



沼田町立沼田学園沼田小学校 学校だよりNo.9 令和7年11月28日発行

学校に関わる全ての人が「幸せ」と思える学校づくり

校長 吉田 純一

今年度の学校経営方針として、私は「学校に関わる全ての人が『幸せ』と思える学校づくり」を掲げています。ここでいう「全ての人」とは、児童、保護者、地域の皆さん、そして職員です。

学校教育の主役は子どもです。子どもたちが毎日元気に登校し、どの教育活動においても主体的に取り組み、「学校って楽しい」と実感できること。そして、その姿を見て保護者の皆さんが安心し、地域の皆さんが温かく見守ってくださること。そうした日々の積み重ねが、子どもと保護者双方の幸せにつながると考えています。

昨年度、本校児童の国語科で取り組んだ作品が北海道新聞「読者の声」に8名掲載されました。その記事をご覧になった地域の方からは、「沼田の子どもが町の将来を真剣に考えているのは素晴らしいね」「私まで嬉しくなりました」といった声が寄せられました。

また、先月の学習発表会児童公開日には、町内の養護老人ホーム「旭寿園」「和風園」、高齢者グループホーム「なごみ」から十数名の皆さんに来校いただきました（PTA 高橋会長のご協力に感謝申し上げます）。「歌も踊りも劇もとても上手だね」「子どもたちから元気をもらいました」と笑顔で語ってくださり、ダンスでは手拍子で応援する姿も見られました。御年90歳の方が満面の笑みで鑑賞されていた姿はとても印象深いものでした。

さらに、地域参観日には、約50名の保護者・地域の皆さんが来校され、中には「ひ孫が勉強する姿を見ることができて嬉しかった」と話される方もいました。

このように学校と地域がつながる機会は、子どもたちの頑張りを直接見ていただく場であると同時に、地域の皆さんにとっても、懐かしさや温かさ、そして子どもたちから元気をもらえる「幸せな時間」になっていると感じています。

来年度は、さらに多くの地域の皆さんに学校へ足を運んでいただき、子どもたちと触れ合う機会を増やしたいと考えています。教育は学校だけで完結するものではありません。家庭・地域の皆さんと力を合わせながら、「沼田っ子」を健やかに育てていきたいと思います。

今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

いじめアンケート調査の結果

今年度2回目のいじめアンケートを実施しました。アンケートの内容を確認し、担任が教育相談を実施しました。学校では、行為を受けた子が「嫌だ!」と感じていれば、積極的にいじめと認知しています。ただし、当事者に内容を確認し誤解であったものは除きます。先日、生徒指導委員会を開催しました。その結果、31件をいじめと認知しました。

いじめに対応するのは、担任だけではなく組織（管理職、学級担任、生徒指導担当者、特別支援教育コーディネーター、養護教諭等を中心とした全職員）です。

今後とも全職員で「いじめられている子を徹底して守ること」を確認し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めてまいります。

お子さんのことで気になることがありましたら、すぐにご連絡ください。

1 今年の7月から今日まで、嫌な思いをしたことがありますか。		
ア	ある	29名
イ	ない	73名
2 どんなことをされましたか。（複数回答）		
ア	冷やかしからかい、悪口を言われる	12名
イ	仲間はずれや無視をされる	10名
ウ	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	11名
エ	ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	7名
オ	お金や持ち物を隠されたり、いたずらされたりする	8名
カ	恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	3名
キ	メールや無料通話アプリ（SNS）で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする	2名
ク	その他	0名
3 今も嫌な思いをしていますか。		
ア	している	19名
イ	していない	10名
4 嫌な思いをした時、誰に相談しますか。（複数回答）		
ア	学校の先生	64名
イ	スクールカウンセラー	2名
ウ	友人	61名
エ	父や母	84名
オ	兄弟姉妹	6名
カ	電話相談	1名
キ	メールやSNSの相談窓口	9名
ク	誰にも相談しない	0名
ケ	その他	0名
5 友達が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。		
ア	ある	36名
イ	ない	66名
6 学校から「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」が配られていますが、カードを知っていますか。		
ア	知っている	62名
イ	知らない	40名
7 苦しんだり、悩んだりして心が傷つく「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。		
ア	そう思う	83名
イ	そう思わない	11名
ウ	よくわからない	8名

いただきファーム ～ふれあい～

JA 青年部の皆さんのご協力により、いただきファームを開催しました。各学年で農業に関するお話をうかがい、お米の袋詰め作業や、どん菓子作りの様子を見学しました。

子どもたちにとって、農業に携わる方々から直接学び、触れあうことで、農業をより身近に感じる貴重な時間となりました。



地域参観日～ご参観ありがとうございます～

地域参観日には、保護者・祖父母の皆さま、地域の方々、教育委員の皆さまなど、およそ 50 名にご参観いただき、子どもたちの学ぶ姿をご覧いただきました。授業では、日ごろの学習成果の発表や、人権擁護委員さんによる「人権教室」などを実施しました。



「タブレットの活用や外国語の学習、話し合いながら進める授業など、昔では想像もできなかった。」といった感想も寄せられました。



沼田学園研究会 ～学び～

沼田学園研究会（沼田小学校）を開催し、今年度は【1年生】【2年生】【4年生】で授業研究を行いました。1年生は算数「ひきざん」、2年生は国語「せつめいのしかた」、4年生は理科「ものの温度と体積」の授業を実施しました。その後、少人数のグループに分かれて協議を行い、授業改善に向けた研修を深めました。

当日は、多くの来校者に子どもたちも少し緊張していましたが、一生懸命に考え、学ぶ姿を見せていました。



後期児童会 ～リーダーシップの芽～

選挙では、立候補者一人ひとりが、自分の思いやめざす姿を堂々と言葉にしました。言い終えた直後の晴れやかな表情には、「自分の言葉に責任をもつ」という強い意志が感じられました。写真は、認証状を受け取る認証式の様子です。

これからの活躍に、大きな期待を寄せています。



キュビナで家庭学習をしてみよう！

～学校で習ったところの復習から始めてみましょう～

■キュビナは「復習に使いやすい学習ツール」の一つです

まずは学校でその日学んだところを、キュビナで軽く振り返るのがおすすめです。

どの単位に取り組むかを自分で選べるため、授業のまとめや理解の確認に向いています。

■迷ったときはAIにおまかせ

家庭学習で「何をやったらいいかわからないとき」にもおすすめ！

キュビナのAIが必要な問題を提示してくれるため、短い時間でも復習効果があります。

■1教科5分から。家庭学習全体の中で調整できます

キュビナは短時間で集中できるため、「5分×やりたい教科」の組み合わせで、その日の学習量を自分で調節できます。

たとえば――

- ・キュビナ（算数）5分
- ・宿題プリント（国語）10分
- ・自分がやりたいワークや家庭学習ノート
- ・余裕がある日はキュビナを2教科など

キュビナだけに限定せず、家庭学習全体の中で無理なく組み合わせられる学び方です。

■続けることが大きな力につながります

毎日少しでも続けることで、理解が確実に深まります。

保護者のかたは「今日どこをやった？」の声かけだけで十分です。

■説明動画はこちら→

（操作の流れが分かります）



■児童生徒向け「使い方プリント」

今回の学校だよりと一緒に、公式の児童生徒向けプリント（PDF）を配布します。

同様の二次元コードはこちら→



【12月の行事予定】

2025/12/01	月	明日萌
2025/12/02	火	
2025/12/03	水	参観日（中）
2025/12/04	木	参観日（低）
2025/12/05	金	参観日（高）
2025/12/06	土	
2025/12/07	日	
2025/12/08	月	明日萌
2025/12/09	火	
2025/12/10	水	
2025/12/11	木	スクールカウンセラー（リモート、9:00～）
2025/12/12	金	クラブ⑤
2025/12/13	土	
2025/12/14	日	
2025/12/15	月	冬休み本の貸し出し 大掃除週間（～19日） 明日萌
2025/12/16	火	冬休み本の貸し出し
2025/12/17	水	冬の全校集会 冬休み本の貸し出し
2025/12/18	木	
2025/12/19	金	2学期終業式 職員会議
2025/12/20	土	
2025/12/21	日	
2025/12/22	月	
2025/12/23	火	
2025/12/24	水	
2025/12/25	木	
2025/12/26	金	
2025/12/27	土	
2025/12/28	日	
2025/12/29	月	学校閉庁日
2025/12/30	火	学校閉庁日
2025/12/31	水	学校閉庁日